



あなたはグラフや統計に だまされていませんか？

世の中には事実と伝えたい側の意図が異なることがあり、様々なメディア、はたまた携帯料金など、日常生活は意外と統計的な数字に溢れています。統計のイロハを通して知識だけでなく、より根本的な物事の見方や姿勢を学ぶことができます。

こども統計学 ―なぜ統計学が必要なのかわかる本
渡辺美智子:監修 バウンド:著 カンゼン
A5判並製 128頁 2020年12月刊 ISBN:9784862555762 1,430円



大切なあなたへ 毎日が新しい今日になる

目の前の雲は昨日と同じ雲ではありません。吹く風は昨日の風とは違います。毎日朝が来て今日は昨日に、明日は今日になる。時間は誰にでも平等に常に流れていきます。今とは何か時間とは何かを描いた大切なメッセージ。

まいにちがプレゼント
いもとようこ:作・絵 金の星社
23.6×24.6cm上製 24頁 2018年9月刊 ISBN:9784323024677 1,540円



世界一読まれた本を、 世界一わかりやすく

世界で読み継がれてきた聖書を、著書累計 100 万部超の人気シスターが子供たちに向けて超訳&解説。「1日目」は「美しいものを見る」など全 31 日分に凝縮した聖書のエッセンスが悩みや迷いに寄り添い、新しい何かに挑戦する人の背中をそっと押してくれる。

こども聖書
鈴木秀子:著 いりづきまゆ:イラスト すばる舎
B5判変型並製 80頁 2019年12月刊 ISBN:9784799108529 1,650円

* 価格は10%税込、2024年5月のものです。

出版者クイズ

なんと名前前の出版社かわかりますか？

- ① 創業者は学生時代、元内閣総理大臣・羽田孜の父親が開いた羽田書店で修業を積んだ後、学徒動員を経て、復員後まもなく日本橋に創業。
- ② 1959年の創刊以来64年続いた月刊誌が、惜しくも昨年8月で休刊し、現在はwebにて配信中。担当は、なんと昨年入社した新卒社員！
- ③ 2009年、アメコミ上下巻を発売。「あの出版社から……！」と話題をかつさらい大ヒット！
- ④ 現社長は、書店まわり&図書館巡回の豊富な営業経験に加え、出版経理のノウハウもマスター。「肝は原価計算と在庫管理」と話し、営業経験が新企画の定価・部数決定に活かしているとのこと。

*クイズの答えは次号(21号)=梓会加盟出版社を紹介してゆきます

前号のクイズの答え

最近公式キャラクターも好評 有斐閣

1877年、神田神保町の地に江草斧太郎が開業した古書店が「有史閣」、2年後に社名を恩師の勧めで「有斐閣」と改めて少しずつ出版も始めました。3代目社長・江草四郎の時代に本格的に法学に軸足を定めて、体系的なシリーズや重厚な専門書を刊行することになりました。一時期総合出版を志向した時期もありますが、現在は社会科学全般のテキストや研究書を中心にして、辞典から雑誌、電子書籍や自前のWebメディアを持つ「社会科学領域の総合出版」の気概で今日に至ります。



梓会 図書館クラブ 通信

Azusa-kai Library Club



図書館は本の森。出版梓会は事典から絵本までユニークな本を丁寧に作る出版社の集まりです。この葉では毎回テーマを決めて、読書の愉しみを、ひとりの時間を極上してくれるお宝本を、こっそりお教えします

子どもの本、YAの本、には大人だって楽しめるものがたくさん。

今回のテーマは
「大人が読みたい子どもの本」。

絵本から学習書から
ノンフィクションから小説本から……
子どもの本のお宝さがし。



20号(2024年5月)
出版梓会

データダウンロードはこちら⇒





大人も子どもも 声に出して読み楽しめる一冊

夜ふけにぴったりの声に出しても楽しいお話を、イギリス生まれの2匹の猫がわかりやすく案内します。「ジャックと豆の木」「金のまり」「ねこっ皮」「イグサのずきん」など、ミステリ・ファンタジーに精通した翻訳家2人が新たに編集・翻訳した全19編を収録。

夜ふけに読みたい 不思議なイギリスのおとぎ話
吉澤康子、和爾桃子：編訳 アーサー・ラッカム：挿絵 平凡社
B6判上製 216頁 2019年3月刊 ISBN:9784582838022 2,090円



ヌーを食べたライオンが訴えられた！ライオンに罪はあるのか

タンザニアの草原で裁判が始まりました。訴えたのはおかあさんを食われたヌー、訴えられたのはおかあさんライオン。さまざまな動物の「証言」を通して、ライオンの狩りが自然の中で果たす役割について知ることのできる、動物たちのありのままを伝える絵本。

どうぶつさいばん ライオンのしごと
竹田津実：作 あべ弘士：絵 偕成社
24×29cm上製 32頁 2004年8月刊 ISBN:9784033313603 1,540円



芥川賞作家による ひと味違った作文指南

「作文が年々苦手になっています」と著者の衝撃告白から始まる本書。文章は書けないより書けたほうがずっといい。作文でつまづくポイントの克服法から、いい文章の正体、さらには作文の効用まで。SNSよりずっとおススメ、書くことで世界が広がる作文教室。

苦手から始める作文教室 ― 文章が書けたらいいことはある？
津村記久子：著 筑摩書房
四六判変型並製 128頁 2022年9月刊 ISBN:9784480251381 1,210円



「ほめ育て」が自己肯定感を上げるというけど、自信は努力して達成したとき着くもの。常にほめられてると、自己愛が肥大して心が折れやすくなるんだって？！



「民主主義の危機」に立ち向かう そのための知識を手に入れよう

「よくわからないけどダメそう」な日本の政治について気鋭の若き社会学者とともに考えます。生まれたときから当たり前のようにあるけれど正体はよくわからない「民主主義」や「自由」の価値と意味は？「投票」をしないとどうなる？ など素朴な疑問に答えます。

ぶっちゃけ、誰が国を動かしているのか教えてください
西田亮介：著 日本実業出版社
四六判並製 352頁 2022年3月刊 ISBN:9784534059161 1,760円



ロシア文学の翻訳者が語る、 読書体験という魔法

ロシア文学の研究者、翻訳者である著者が、自身の留学体験や文芸翻訳の実例をふまえながら、「異文化」の概念を解きほぐし、読書体験という魔法を翻訳することの奥深さを、読者と一緒に“クエスト方式”で考える。読書の溢れんばかりの喜びに満ちた一冊。

ことばの白地図を歩く ― 翻訳と魔法のあいだ
奈倉有里：著 創元社
四六判変型並製 160頁 2023年6月刊 ISBN:9784422930992 1,540円



猫は猫でもちょっとあやしい 猫絵本が誕生！

山には猫の国がある。そこで修行するために、ときどき猫は姿を消す。人間はそこに行ってはいけない……。加門七海、五十嵐大介の共演による怪しくも楽しい猫絵本。古今東西に伝わる怪しい猫伝説、猫は私たち人間の心をわしづかみしてくれることでしょう。

ねこまがたけ(猫魔岳) ばけねこしゅぎょうのやま
加門七海：作 五十嵐大介：絵 東雅夫：編 岩崎書店
A4判変型上製 32頁 2023年10月刊 ISBN:9784265079919 1,870円



矛盾だらけの世界で生き抜く ために必要な知識は何？

アフリカ系アメリカ人で初めてノーベル文学賞を受賞した女性作家が描く。わけのわからない世界で傷つき、必死に向き合っている子供たちが生きぬくために！ 自分の足で、自分らしく、自信をもって歩いていける必要な知恵を描く現代社会の「イソップ物語」絵本。

どっちの勝ち？ トニ・モリスン、スレイド・モリスン：文
パスカル・ルメートル：絵 鶴殿えりか、小泉 泉：訳 みすず書房
A4判変型上製 104頁 2020年7月刊 ISBN:9784622088004 3,300円



ハルキゲニたんがミステリーだらけ の古生代をナビゲート！

いろいろな生き物のグループが入れ替わり立ち替わり台頭した古生代。海から陸へ進出したり、空を飛ぶ生き物が現れたり。エディアカラ紀から、カンブリア、オルドビス、シルル、デボン、石炭紀、ペルム紀まで、新しい生き物の挑戦の時代をオールカラーの図鑑で紹介！

ハルキゲニたんの古生物学入門【古生代編】
川崎悟司：イラスト・文 築地書館
A5判並製 96頁 2016年4月刊 ISBN:9784806715115 1,430円



美しい色に不思議なカタチ、 謎の生物は身近にいるよ！

南方熊楠が愛した森の宝石・脳のない天才・死なない生物・謎のアメーバ。植物でもなく、菌類でもなく、小さいけれど宝石のようにきれいで、体の形がどんどん変わるとても不思議な生き物“粘菌”。探すコツ、育て方など楽しむポイントを写真とイラストでわかりやすく解説。

きれいでふしぎな粘菌
新井文彦：著 川上新一：監修 文一総合出版
20.5×23.0cm上製 48頁 2020年12月刊 ISBN:9784829990001 1,980円